

小郡 星空観測記

小郡市
地域おこし
協力隊
活動報告
コラム



笹月 将
(ささづき しょう)

1995年、福岡県生まれ。
広島市のこども文化科学館での勤務歴があり、子ども向けの天体教室・観測会に関わる。趣味は読書、チェス、将棋。好きな太陽系惑星は海王星で、未だ謎多き深い青の惑星に魅力を感じます。



惑星のミニモデルを
和紙と風船で試作中



太陽系の模型を用いた惑星クイズ大会など準備中！

1月14日におどり子どもキャンパス「冬の星空講座、太陽系の惑星について知ろう」を開催します。

さまざまな姿を見せる、太陽系の8つの惑星たち。それらをもっと身近に「宇宙の広がり」と、地球という惑星の存在がいかに貴重でかけがえのない存在であるかを感じてもらおう講座にしようと考えています。惑星のミニチュア模型を使って、惑星同士のサイズや距離を体験したり、宇宙シミュレーターを使って惑星の表面を観察したりします。また、惑星クイズ大会も実施します。その後はプラ板を使って、星座の絵や惑星をモチーフにしたストラップを作ります。

難しい知識の暗記ではなく、楽しい体験を通して、宇宙の神秘を自然に体感してもらえよう準備しています。申込方法は、今号の裏表紙をご覧ください。

笹月隊員の星空予報

12月に見える星空

東の空には、冬のきらびやかな星たちが地平線から昇ってきている最中です。星座を形作る星の中で最も明るい星「おおいぬ座のシリウス」を探してみましょう。

また12月14日晚～12月15日未明には、「ふたご座流星群」が見ごろで、頭の真上辺りから地平線に向けて流れる予報です。運が良ければ、15分に2～3個の流れ星が見られるかも!?冬の夜は気温が下がるので、寒さ対策をしっかりとって流星群を楽しんでください。



12月中旬 22時
小郡市の星空(東の方角)

